

かすかべ KASUKABE 議会だより

2025(令和7)年2月1日発行
発行・埼玉県春日部市議会
編集・広報広聴委員会
<http://www.kasukabe-shigikai.jp/>

第78号

謹んで新春のおよろこびを申し上げます
春日部市議会議員一同



2024年KIFA-セントジェームス校交流プログラムの様子
(令和6年12月3日開催)



次の定例会は
2月13日(木) 開会予定です

主 な 内 容

主な議案の紹介…………… 2～4 ページ
審議結果…………… 4～5 ページ
一般質問…………… 6～14 ページ
傍聴して一言…………… 15 ページ
閉会中の委員会活動… 15～16 ページ

「手数料条例の一部改正」、 「令和6年度一般会計補正予算 (第6号)・(第7号)」を可決

「小中学校教職員の抜本的増員を求める意見書」、
「農産物へのカメムシ類等・高温被害対策について
緊急対応を求める決議」を可決

手数料条例の 一部改正を可決

多機能端末機による証明書などの交付の、さらなる定着を図るため、手数料の特例の規定を改正するものです。

条例制定附則第2項における特例の期間について、「令和4年12月20日から令和7年3月31日まで」を「令和7年4月1日から令和8年3月31日まで」に改め、特例期間中の手数料について、「10円」を「100円」に改めるものです。

この条例の施行期日は、令和7年4月1日からとするものです。

【賛成多数で原案可決】



討論

一部の市民を優遇し「市民を差別するもの」と指摘し反対(日本共産党)

多機能端末機での証明書交付手数料を10円としたときも、その前に窓口では300円、多機能端末機なら200円にしたときも「市民を差別するもの」と指摘し反対しました。手数料を10円とした理由は、マイナンバーカードの利用促進、DX推進、窓口の混雑緩和ということでした。

住民票が10円で取ればマイナンバーカードの取得が増えるという発想が、あまりに貧弱です。マイナンバーカードの普及が進まなかったのは、必要性を感じないことやセキュリティに不安があるという理由が多かったと思います。料金に差をつけることで平等であるべき行政サービスが

引き続き差別され続けることは認められません。

受益者負担という考えは、行政サービスに持ち込むべきではないと考えています。10円はもちろん論外ですが、100円に引き上げても原価は賄えず、引き続き市民の税金が投入されるということになります。

一部の市民を優遇するため税金投入を続けることは、市民の理解は得られません。以上のことから、手数料条例の一部改正に反対します。

令和6年度一般会計 補正予算(第6号)を可決

補正予算の総額は、歳入歳出の総額に、それぞれ23億5433万4千円を追加し、歳入歳出それぞれ967億5432万7千円とするものです。
○歳入の主な補正内容
民生費国庫負担金の障害者

自立支援給付費負担金4億1694万円の増、および民生

費県負担金の障害者自立支援給付費負担金2億1378万5千円の増は、介護給付費・

訓練等給付費給付事業の増額に対し、交付されるものです。

民生費国庫負担金の障害児入所給付費等負担金および障害児入所医療費等負担金9055万7千円の増、および民生費県負担金の障害児入所給付費等負担金4527万8千

円の増は、障害児通所給付事業の増額に対し、交付されるものです。

民生費国庫負担金の子どものための教育・保育給付交付金1億9130万4千円の増、および民生費県負担金の子どものための教育・保育給付交付金6380万8千円の増は、保育所運営委託事業および施設型・地域型保育給付事業の増額に対し、交付されるものです。

生活保護費負担金2億422万5千円の増は、生活保護事業の増額に対し、交付されるものです。

戸籍氏名振り仮名収集作業事務費補助金2億7563万8千円の減は、戸籍住民基本台帳事務の減額に伴い、補正

するものです。

企業版ふるさと納税寄附金2900万円の増は、寄附金額の増によるものです。

財政調整基金繰入金10億5120万円の増は、今回の補正予算における収支を調整するため増額するものです。

後期高齢者医療広域連合負担金返還金1億3476万7千円の増は、令和5年度負担金の精算に伴う返還金です。

○歳入の主な補正内容

企業版ふるさとかすかべ応援基金積立金1010万円の増は、企業版ふるさと納税寄附金の一部を基金に積み立てるものです。

戸籍住民基本台帳事務2億5856万2千円の減は、戸籍の氏名振り仮名収集作業事務に関する国のスケジュール変更に伴い補正するものです。

介護給付費・訓練等給付費給付事業9億151万3千円の増、および障害児通所給付事業1億8111万4千円の増は、利用者およびサービスの量の増によるものです。

国民健康保険特別会計繰出金4億3106万3千円の増は、国民健康保険特別会計の財源不足による繰出金の増によるものです。

保育所運営委託事業1億6729万9千円の増、および施設型・地域型保育給付事業1億8532万1千円の増は、公定価格の改定に伴う委託料および負担金の増によるものです。

生活保護事業3億3714万6千円の増は、医療扶助費の増によるものです。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業返還金1億113万6千円の増は、国庫補助金の精算に伴い、返還金が生じたため、補正するものです。

小学校温水プール整備事業9553万5千円の増、および小学校施設維持・管理事業3520万円の増は、学校プールを整備するため、補正するものです。

○そのほかの補正内容
繰越明許費は、3事業について、年度内の執行が困難であることから、繰越しをするものです。

債務負担行為補正は、主に、令和7年4月からの予算執行に向けて、令和6年度中に契約を行う必要がある業務委託などについて、債務負担行為を設定するものです。

【全員一致で原案可決】

令和6年度一般会計 補正予算(第7号)を可決

補正予算の総額は、歳入歳出の総額に、それぞれ708万8千円を追加し、歳入歳出それぞれ967億6141万5千円とするものです。

○歳入の主な補正内容

源泉所得税返納金708万8千円の増は、源泉徴収漏れのあった個人事業主からの所得税の返納金です。

○歳出の主な補正内容

防災事務758万3千円の増は、所得税の源泉徴収漏れに対応するため、補正するものです。

予備費49万5千円の減は、予算の収支を調整するため、補正するものです。

【全員一致で原案可決】

議員提出議案

小中学校教職員の抜本的 増員を求める意見書

全国で教職員の不足が深刻化し、教職員定数を充足できない「未配置」や、病気・出産・育児などによる休職者や中途退職者などの欠員補充ができない「未補充」が大きな

問題となっています。全日本教職員組合(全教)が今年7月に発表した調査結果(5月1日現在)によれば、回答のあった37都道府県10政令指定都市で小学校1736人、中学校1247人、小中一貫校など7人の未配置・未補充がありました。埼玉県でも未配置・未補充は発生しています。

教職員不足の原因の一つは教職員の志願者数が減少していることですが、その背景には長時間労働など教職員の労働条件の厳しさがあります。また、埼玉県では本来、正規採用教職員を充てるべきところに非常勤の臨時的任用教職員を充てている事例が多く見られることも、教職員未配置・未補充の問題を深刻化させる要因となっています。

現在、小学校1～5年生の学級編成標準は35人以下となっていますが、教職員不足のために36～40人の学級編成を容認する「弾力的運用」を打ち出している県が現れています。埼玉県でも教職員不足がさらに進行すれば、同様の事態に追い込まれかねないと懸念しています。

こどもの教育条件を確保するためにも、教職員の抜本的

増員が不可欠です。

よって、埼玉県及び埼玉県教育委員会においては、下記の対応を図るよう求めます。

記

- 1 教職員の未配置・未補充を速やかに解消すること。
- 2 小中学校教職員の採用数を増やすこと。
- 3 実績のある臨時的任用教職員を正規採用する仕組みを構築すること。
- 4 教職員の待遇改善を図るとともに、必要な措置を国に求めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和6年12月16日
春日部市議会

埼玉県教育委員会教育長 様

埼玉県知事 様

埼玉県教育委員会教育長 様

【全員一致で原案可決】

討論

小中学校教職員 未配置解消を 求め賛成(日本共産党)

教職員未配置は、教職員の長時間労働への不安から志望者が減っているということもあり、国が正規教員を抜本的に増員するための「定数改善計画」を策定してこなかったことや、正規

で配置すべき教職員が臨時的任用教職員や非常勤講師に置き換えられた結果、引き起こっている問題です。

教職員の未配置を早期に解決するためには、国に対して、仕事量に見合った教職員を確保していくために「定数改善計画」の策定を求めることが重要です。教員一人当たりの授業のコマ数を減らすことは、全国連合小学校長会や全日本中学校校長会、全国知事会も求めています。

また、実績のある臨時的任用教職員を正規採用する仕組みの構築も急がれるところでもあります。

小中学校教職員未配置の問題は国に求めることが多々ありますが、埼玉県でできることは早急に取り組んでもらい、小中学校教職員未配置解消のために教職員を増員していくことを求め賛成します。

農作物へのカメムシ類等・ 高温被害対策について 緊急対応を求める決議

昨年より、県東部地区を中心に水田や畑、果樹へのカメムシ類等による災害級の被害が広がっています。

稲作に関しては、カメムシ類等の被害に加え、高温被害

も重なり一反で一俵も収穫出
来ない農家もあるなど、特に
飼料用米・米粉用米の収穫に
大きな影響が出ているととも
に、来年の作付けに向けての
資金確保にも大きな影響が出
ています。

果樹に関しては、カメムシ
類等の被害により、商品にな
らない品物が多く発生し、令
和4年のひょう被害から立ち
直りつつある果樹栽培に、大
きな打撃を与えています。

そこで、春日部市の農業を
守るため、下記の事項を早期
に実施するよう強く求めます。

記

1 カメムシ類等の防除につ
いては、広域・集団防除が効
果的であることから、行政が
主体となつて生産者に働きか
け、実施可能な地域では来年
度の実施に向けて検討するこ
と。

2 カメムシ類等を越冬させ
ないため、農閑期における対
策を実施すること。

3 カメムシ類等が、農地以
外にも生息しており、特に河
川や公園の除草による農地へ
の飛来の報告があるため、除
草時期や消毒方法等に関して
国・県・他市など関係機関が
緊密に連携を図ること。

4 今回の被害を災害と捉え、
予備費や補正予算による年度
内の財政出動も視野に入れ、
農業による防除に対して、各
戸への補助を検討すること。
また、果樹については、被害
防止を図る観点から多目的防
災網に係る補助制度を措置す
ること。

5 大きな被害により、来年
の作付けや栽培に影響が出て
いる農家へ融資制度の周知や
申請手続に係る支援を行うこ
と。

6 収量低下により、飼料用
米、米粉用米の出荷について
大きな影響が出ており、交付
金に係る出荷契約数量の変更
手続が見込まれるので、市が
書類提出の支援を行うことも
に、提出書類の簡素化や違約
金については、国と全国農業
協同組合連合会に減免を働き
かけること。

7 カメムシ類等の発生源等
の生態研究を進めること。
以上、決議する。

【全員一致で原案可決】



討 論

広域的な連携・対応を先導
して取り組むことを求めて
賛成（次世代 かすかべ！）

自然環境・陽気に左右され
てしまう農産物ですが、異常
な暑さが近年まれにみる悪影
響を及ぼしています。

従来であれば、冬の寒さで
いわゆる害虫が越冬できませ
んが、ここ2年はカメムシが
越冬し、農産物に多大な影響
が出てしまっています。

害虫被害や高温被害は、水
稲や果樹に限らず、畑作物も
含む市内全ての農産物にあり
これらの対策については本市
独自では限界があるのも事実
です。特に「カメムシ類等の
発生源等の生態研究を進める
こと」は、国レベルの高度な
研究所などでなければ、生態
研究は難しいと感じています。

これらの諸問題に対応する
ためには、国や県も含めて広
域的な連携・対応を訴えるた
めに、本市が先導して取り組
むことが必要だと考えます。

地域の農業を守るために、
そして生産者の生活を守るた
めに、本市が先頭に立って対
応していくことを求めて、賛
成します。

12月定例会 審議結果

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	自民・ 無所属の会	次世代 かすかべ！	公明 党	日本共産 党	立憲民主 党	日本維新の 会	無 所 属
議案第 85 号	専決処分の承認を求める（令和6年度一般会計補正予算（第5号））（総 務）	承認	○	○	○	○	○	○	○
議案第 86 号	企業版ふるさとかすかべ応援基金条例の制定（総 務）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 87 号	手数料条例の一部改正（総 務）	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 88 号	保育所条例の一部改正（厚生福祉）	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 89 号	地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部改正（厚生福祉）	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 90 号	国民健康保険税条例の一部改正（厚生福祉）	原案可決	○	○	○	×	○	○	○ ² × ¹
議案第 91 号	水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正（建 設）	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 92 号	下水道条例の一部改正（建 設）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 93 号	総合福祉センター空調設備更新工事請負契約の議決内容の一部変更（厚生福祉）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	自 民 ・ 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議案第 94 号	指定管理者の指定 (春日部第 1 児童センター) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 95 号	指定管理者の指定 (庄和児童センター) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 96 号	指定管理者の指定 (道の駅「庄和」) (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 97 号	指定管理者の指定 (市立中央図書館、市立武里図書館及び市立庄和図書館) (教育環境)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
議案第 98 号	令和 6 年度一般会計補正予算 (第 6 号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 99 号	令和 6 年度国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 100 号	令和 6 年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 101 号	令和 6 年度介護保険特別会計補正予算 (第 2 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 102 号	令和 6 年度市立看護専門学校特別会計補正予算 (第 2 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 103 号	令和 6 年度水道事業会計補正予算 (第 1 号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 104 号	令和 6 年度病院事業会計補正予算 (第 2 号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 105 号	令和 6 年度下水道事業会計補正予算 (第 1 号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 106 号	公平委員会委員の選任につき同意を求める [小澤 賢一 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第 107 号	教育委員会委員の任命につき同意を求める [松本 朋子 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第 108 号	令和 6 年度一般会計補正予算 (第 7 号) (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

請 願

(○:賛成 ×:反対 -:退席)

請願番号	請 願 名 () は付託委員会名	審議結果	自 民 ・ 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
請願第 5 号	「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める請願 (厚生福祉)	採 択	×	○	○	○	○	○	○
請願第 6 号	「払える国保税」にするために、第 3 期国保運営方針の見直しを求める請願 (厚生福祉)	不 採 択	×	×	×	○	×	×	○ ² × ¹
請願第 7 号	子育て世代の負担軽減のため、学校給食の無償化実現に向けた取り組みを早急に行うことを求める請願 (教育環境)	採 択	×	○	○ ⁴ - ¹	○	○	-	○

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	自 民 ・ 無 所 属 の 会	次 世 代 か す か べ !	公 明 党	日 本 共 産 党	立 憲 民 主 党	日 本 維 新 の 会	無 所 属
議第 24 号議案	安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める意見書 (付託省略)	原案可決	×	○	○	○	○	○	○
議第 25 号議案	学費値上げを中止し、値下げに踏み出し「学費ゼロ」を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	×	○	○	○	×	○
議第 26 号議案	核兵器禁止条約を調印し、核兵器廃絶運動の先頭に立つとともに、速やかな被爆者国家補償を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	○	○	○	×	○ ¹ × ²
議第 27 号議案	ジェンダー平等施策を総合的に強化することを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	○	○	○	×	○ ¹ × ²
議第 28 号議案	「健康保険証」の廃止撤回を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	○ ¹ × ²
議第 29 号議案	小中学校教職員の抜本的増員を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 30 号議案	農産物へのカメムシ類等・高温被害対策について緊急対応を求める決議 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○